学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
〒171-8588東京都豊島区目白1丁目5番1号
電話(3986)0221内線2607
http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~press/
press@gakushuin.ac.jp
発行・編集人　小倉　剛
年間500円

新奨学金制度、始まる

学習院大学奨学金　好調な滑り出し

本年度より新たに導入された「学習院大学奨学金」と「入試成績優秀者特別給付奨学金」の推薦・採用状況が学生部より発表された。「学習院大学奨学金」には多数応募があり、定期採用者は二三六名となっている。一方「入試成績優秀者特別給付奨学金」は採用枠各学部五〇名のうち、二三名が採用となった。

本年度より「学習院大学奨学金」と「入試成績優秀者特別給付金」の奨学金制度が、新しく導入された。「学習院大学奨学金」は、学費支弁が困難であっても、意欲のある学生に対して学業に専念できる環境を整えようと、大学側が支援する制度だ。一方「入試成績優秀者特別給付奨学金」は、よりよい勉学環境を提供し、学生の質的向上を図るというのが目的である。

「学習院大学奨学金」は、これまでの「学習院奨学金」を、人数、貸与額などの面で大幅に充実させたものとなっている。対象者は、本学入学試験に合格し、入学した者、及び二年次以上の在学生。利息は無利子で、授業料と維持費相当額、在学中の貸与総額五〇〇万円以内という条件で貸与される。開始したばかりにもかかわらず、多数の応募があり本年度は合計二三六名が定期採用となった。募集は定期的に行っているが、家庭状況が急変したと認められる学生には、随時出願を認めることとしている。

「入試成績優秀者特別給付奨学金」は、学部一般入試における各学部の上位合格者五〇名が対象者だ。給付金は、入学後に入学年度の授業料と維持費相当額が奨学金として給付される。本制度の採用者は四学部合計で、二三名という結果となった。

また、本学独自の奨学金のほかに利子の有無で「日本育英会第一種奨学金」と「きぼう21プラン」とに分かれる日本育英会の奨学金制度がある。本年度は、文学部と法学部で無利子の「第一種」希望者数が「きぼう21プラン」の希望者数を上回った。なお、現時点での学部採用者数は合計でそれぞれ七二名、八二名となっている。本学では、これらの制度のほかにも経済援助、学業奨励のために多くの奨学金制度を設けている。

学生部の奨学金担当者は、こうした奨学金について「例年、大勢の学生が応募されています。しかし、その全員が奨学金の真の目的を正しく理解しているかは少し疑問に思います。奨学金を貸与されることで、学費の重みを感じ、勉学に対する意識を向上させてほしいというのが目的。このことをきちんと認識した上で奨学金が利用されることを期待しています」と述べた。学生自身が学費に対する責任を自覚し、学業に打ち込む努力が重要ということだろう。

学習院大学奨学金・平成14年度採用状況

学部	法	経	文	理	総合計
1年生	29	44	58	16	147
2年生	10	10	18	8	46
3年生	4	6	10	－	20
4年生	4	4	6	9	23
合計	47	64	92	33	236

物理・化学科に文科省の支援

理学部は、本年度から五年間、文部科学省の「ハイテク・リサーチ・センター整備事業」の指定を受けて、「高機能分子集合体の創製と物性解明」というプロジェクトをスタートさせた。

今年度は研究設備・装置なども含めて約二億円、次年度からは約一億円の予算で研究が行われる。この研究経費の約半分をまかなうのは国からの補助金、残りは本学の経常予算だ。

プロジェクトは化学科から九名、物理学科から七名の計十六名の教授、助教授が参加し、「基礎物性研究センター」という組織を作って行う。メンバーの一人である化学科の持田邦夫教授は、有機化学の分野にゲルマニウムを導入している人物。次々と新しい反応や機能性物質を開発している。また、物理学科の高橋利宏教授は他大学とも連携して有機超伝導物質の研究を進めている、この分野でのリーダー的な存在だ。なぜ、ある有機化合物が超伝導を示すのかという理解を求めて、南1号館一階の研究室では測定、解析が今日も続けられている。

このような重要な分野で活躍する本学教員が協力して進める本プロジェクト。目標は、分子を集合させて高い機能をもつ物質をつくりだすことである。特に情報通信、記録、表示などの電子機能を有機材料で実現することをめざす。この分野にはアメリカ、ヨーロッパ各国も力を入れており、激烈な競争が行われている先端分野だ。

こうした最先端の研究には本学学生、院生も直接、間接に参加する。高度な研究に触れることによる教育効果も大いに期待されるところだ。

本プロジェクト参加研究者

創製グループ	物性解明グループ
小谷正博教授(化)	高橋利宏教授(物)
石井菊次郎教授(化)	長澤宏教授(化)
持田邦夫教授(化)	荒川一郎教授(物)
秋山隆彦教授(化)	渡邉匡人助教授(物)
赤荻正樹教授(化)	溝口正教授(物)
稲熊宣之教授(化)	平野琢也助教授(物)
芳賀達也教授(化)	川畑有郷教授(物)
小島修一助教授(化)	田崎晴明教授(物)

※（　）内は所属学科。

夏期休業中に西門を閉鎖

現在、西門をはじめとした、キャンパス内の改修工事が始まっている。また、夏季休業期間中にも、教室棟などの各種改修工事が行われる予定だ。

現在行われている工事として、まず西門守衛所および西門の改築工事が挙げられる。これらは現在進められている「学習院二十一世紀計画」の一環として行われるものだ。このため、七月二十一日から八月二十八日までの期間は、西門が閉鎖されることになる。同時に、周辺の緑化工事も開始される予定。これは、西門の工事終了後も継続して行われるものだ。それ以外にも、現在南一号館の二〇五、二一五、三一〇号室、南二号館の四〇三～四〇七、四一二号室において、空調設備の改修工事が行われている。

また、これから実施される予定の工事として挙げられるのが、夏休みの期間を利用した北一号館、南三号館の改修工事だ。ここではトイレの改修がなされ、南三号館ではサッシや給排水設備の改修も行われる。この他に、輔仁会館屋上の防水改修工事、百周年記念会館にエレベータを設置する工事も実施。このエレベータは身障者対応のために設置されるものだ。

これらすべての工事は、九月までに行われることになっている。また、現在建築中の新教室棟も本年度中には完成する予定だ。

W杯の興奮　本学へ

ワールドカップ旋風は学習院にも吹き荒れた。決勝トーナメントの日本対トルコ戦が行なわれたこの日、西五号館学生ホールに学生サポーターが集結。奮戦する日本代表に、思い思いの声援を送っていた。

学習院 研究最前線
学問研究の「いま」

今回は哲学科の高橋裕子教授です。西洋美術との出会いは小学校の頃までさかのぼるという先生。その頃から先生をひきつけて離さない西洋美術とはどんなものなのでしょうか。

（取材・構成　南波さやか）

◇　◇　◇

独自の研究対象を求めて

先生は自らを称して「安楽椅子美術史家」だという。

「推理小説が好きなのですが、安楽椅子探偵というのは、自分では現場に行かずに、報告を聞いて推理するタイプの探偵です。事件から距離をおけるために、かえって正しい推理ができるようになっているんですね。日本人が西洋美術史を研究して成果をあげるには、もちろん現地に行って作品を見たり資料を集めたりする必要があるんですよ。しかし、私の場合、遠くにいることをプラスにできるかもしれない方法として、安楽椅子美術史家をめざしています」

西洋美術史の面白さを「何でもできる幅の広さ」と先生はいう。先生の研究対象は自然と広くなるが、現在の守備範囲は主に18、19世紀のイギリス美術だ。そして、安楽椅子美術史家の立場から先生が研究対象の一つとして選んだのは、すでに印刷物として出版されている美術の専門書だった。

「幅広い西洋美術史研究」
文学部哲学科 高橋裕子教授

新たな見地を求めて

ある女性美術史家の研究

その中から、まず先生は、19世紀前半に活躍したミセス・ジェイムスンという人物の著作についての研究を話してくれた。この女性は当時ベストセラーになったキリスト教図像学についての本を書いた人物である。美術史についての著述で生計をたてたという意味で、彼女は「プロの美術史家」だった。

「『キリスト教図像学』とは広くキリスト教関係の芸術作品の意味を探る研究です。ジェイムスンが書いた専門書には非常に詳しい解説・挿絵が載っていて、今でも参考書として使えるんですよ。またこの時代にはイギリスの大学に美術史学科はありませんでした。彼女がどのようにして勉強し、どのような条件のもとで美術史家として勉強することができたのか、ということを考えています。彼女の仕事の中身や、どういうところにこの人の特性があるのかを考えるには、当時の他の同様の著作との比較も重要になってきます」

広がる研究分野

また、中世のキリスト教美術、特に「聖人崇敬」の歴史にも目を向けている。キリスト教が西洋美術の主題の多くを占めるのは確かだが、18、19世紀を主な研究分野にする先生が、なぜ中世の「聖人崇敬」に興味を持つのか。

「今も昔もキリスト教は一神教とされています。教義上はそうなのですが、中世以来、ヨーロッパのカトリック国の民衆の生活の中では、『聖人』は一種の『守り神』と考えられてきたようです。『聖人』とは信仰と徳に優れた信徒や殉教者たちのこと。例えば、聖クリストフォルスという聖人は、川の渡し守であったということから、旅人の守り神のような存在になりました。クリストフォルスの姿を表したキーホルダーが交通安全のお守りのようになっていたりするわけです。このことから『聖人崇敬』を知らないと西洋の文化を十分に理解できないと感じました。さらに、近代以降は聖人のイメージが芸術家に転移していくという点で、聖人崇敬は近代の美術史を研究する場合にも面白い問題なのです。例えば、ゴッホという画家がどうしてこんなに有名になったのかというと、彼は一種の聖人崇敬の対象になったからなんですよ。信仰のために命を捧げる聖人のイメージが、『芸術のために命を捧げたゴッホ』像を生み出したわけです。現代の私たちにも『聖人崇敬』は無縁なものとはいえないといえます」

熱意を傾けるもの

ここに挙げられた研究テーマはほんの一部に過ぎない。専門分野の研究だけでなく、趣味である合唱や自身「天職」と感じている翻訳の仕事など、自分の興味のあるほかのことにも精力的に取り組んでいる。先生のはかりしれない熱意が伝わってきた。

ミセス・ジェイムスンが書いた本

プロフィル

高橋裕子（たかはし・ひろこ）

一九四九年東京生まれ。七二年上智大学文学部史学科卒業。八一年東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退。その後、武蔵野美術大学、上智大学ほかで非常勤講師、千葉工業大学教授を経て、九八年より本学文学部教授に就任。専攻は西洋美術史・芸術学。

第二十二回特別展『西田幾多郎と学習院』

本学史料館展示室（北二号館一階）において、第二十二回史料館特別展が開催されている。ドイツ文学科教授として旧制学習院に勤めた、西田幾多郎に注目した展示だ。

日本を代表する哲学者である西田が、本学で教鞭を取っていたことはあまり知られていない。展示では、後の研究基盤になったとして当時の原稿などを紹介する。また、飾られている机や懐中時計は、西田の愛用品。鎌倉の遺宅、「学習院西田幾多郎博士記念館（寸心荘）」に行かなければ見られないものだ。

これまであまり知られていなかった西田と本学の関わりに注目した本展示。西田哲学を理解する上での新視点を示している。

会期は七月二十日（土）まで（日曜除く）。時間は、十二時～十六時三十分（月～金曜日）、十時～十二時（土曜日）。

猪俣名誉教授亡くなる

本学英米文学科名誉教授である猪俣浩氏（いのまた・ひろし）が六月七日、心不全のため亡くなった。七十歳だった。

猪俣氏は一九三一年生まれ。一九五六年、東京大学大学院人文科学研究科英語英文学専門課程修士課程を修了。その後東京水産大学助教授、千葉大学助教授を経て本学英米文学科教授に就任した。

主にイギリスルネサンス文芸とシェイクスピアを研究。主要な著書に「現代詩と伝統」、「現代の思想家・マクルーハン」（共に訳書）などがある。

お詫びと訂正

前号（第一七三号）の記事において、久野秀男名誉教授の名前に誤りがありました。久野氏をはじめ関係者の方々に深くお詫びすると共に、訂正いたします。

第32回輔仁会雑誌賞作品募集

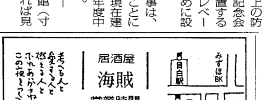
輔仁会雑誌賞応募要綱

応募対象　学習院在籍中の全生徒・学生・教職員　**ジャンル**　小説、文芸評論（但し未発表のものに限る）　**書式**　B5原稿用紙50枚以内、又は2万文字以内のデータをフロッピーにて受付　**選考委員**　川嶋優氏（前初等科長）　永井和子氏（女子大日本文化学科教授）　篠沢秀夫氏（仏文学科教授）　**賞金**　入選7万／準入選3万／佳作1万円　**受付期間**　平成十四年七月一日～九月十七日（必着）

応募、問合先　〒171-0031　豊島区目白1-5-1　学習院大学内黎明会館318　輔仁会雑誌編集委員会　雑誌賞係　TEL03(3986)0221　内線2649

＊原稿枚数（又は文字数）（ペンネーム使用の際も必ず本名を明記）、所属先、住所、電話番号を明記し、郵送又は直接持参。疑問・質問等ありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

＊先月の広告の「日本文学科」の表記は誤りでした。ここにお詫び申し上げると共に訂正致します。

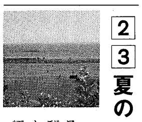

居酒屋　海賊
営業時間　17：00～24：00
TEL　03－3954－4229

明窓浄机

ブラジルの優勝で幕を閉じた日韓共催のサッカーワールドカップ。テレビ中継の視聴率を見ても分かるように、日本中がサッカーに沸いた。力を合わせて戦う選手を応援し、選手のプレーに魅せられ、皆と感動を共にする。これこそスポーツの醍醐味であり、素晴らしさである▼しかし、根っからのプロ野球ファンである私は複雑な心境でサッカーを見ていた。その盛り上がりに少し引いていたというのが正しいのかもしれない。ところが、何となく見ているうちに、少しずつではあるがサッカーの面白さが分かってきた。野球の場合、投手が構えてから打者がバットを振るまでは選手が集中できるよう静寂を保つのがマナーだ。そしてその後に生まれる好プレーに感動を覚える。一方、サッカーは攻め上がる選手に声援を送り後押しする……。選手とファンが共にプレーするのだ。だからサッカーではサポーターと言うのだろう。また瞬時に形勢が逆転するので、一瞬たりとも目が離せない▼そんなサッカーにとりつかれたファンがいる一方で、上辺だけで見ている者もいる。流行に乗せられ、「ファン」と豪語する人も少なくないように思える。大して興味もないのに、ワールドカップを単なる「祭り」として騒ぐ人たちだ。それは選手に対して失礼だろう。「真のファン」とは、ただ応援をするだけでなく、選手と共にある者だ。選手たちが見えないところでどれだけ苦労し、どんな意志を持って試合に臨んだのか……。そこまで考えてこそ、「ファン」と言えるだろう。（条）

芳林堂書店　BOOKS HORINDO
池袋本店　03-3984-1101
コミックプラザ店　03-3984-0018
高田馬場店　03-3208-0241
所沢店　042-925-5505
所沢駅ビル店　042-925-5355
大井町店　03-3474-4946
祐天寺店　03-3792-2561
津田沼店　047-478-3737
西川口店　048-254-1131
関内店　045-681-0065

紙面紹介



2 3　夏の三大テーマ

今年も暑い夏が来る。この季節ならではの、遊び・趣き・食事の三大テーマから、夏の魅力をご紹介。

4　卓球部、4部制す

卓球部は五月二十五、二十六日の春季リーグで全勝優勝。しかし続く六月十六日の入れ替え戦には敗れた。

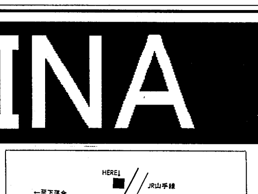
編集長後記

ついに引退

二年半一緒にがんばってきたみんな、お疲れさま！……って、最後まで残ったの俺だけか。

CANTINA

おすすめメニュー例
パスタ
魚貝のトマトクリーム　980円
ピッツァ
半熟卵とほうれん草　1400円
アラカルト
海老のエビニヨルソース　980円
THE　クラブクラブクラブ　1300円



ランチタイム　AM11:30-PM2:00　ディナータイム　PM5:30-AM1:00
【目白店】豊島区目白3-14-18　【Phone/Fax】03-5982-6088
※本紙を持参された方には10%割引いたします。
◆アルバイト募集中◆

ANTENNA
Hair Resort
東京都豊島区目白3-1-28 立幸目白ビル1F
tel. 03-3565-2777
受付時間　パーマ 10:00～18:30
　　　　　カット 10:00～19:30
定休日　毎週火曜日

ライトアップカラー
¥2,980～
カット
(shampoo,styling 込み)
¥5,000～
ウェーブバリエーション
(shampoo,cut,styling 込み)
¥9,000～

予約優先制
当店では、お客様のお時間を無駄にしないよう、予約優先制とさせて頂いております。

記者の眼

情報発達における大学の意義

近頃インターネットの普及により、大学でホームページなどを活用する機会が増えてきた。インターネットは政治や経済といった学問における専門的な情報なども容易に得られるほか、講義要綱（シラバス）や掲示板の紹介、または情報交換といったものにも利用されているのだ。近年のこの動きで、大学の掲示板や資料室、談話室といったものまでを、インターネットが担えるようになった。このような影響について少し考えていきたい。

大学における講義や図書館というものは、インターネットが普及する以前においては日常空間では手に入れることのできない専門知識を得る場であった。だがインターネットの発達により、そのような学問的な知識を得られる場が増えた。それゆえただ単に、データとして専門知識や記録などを提示し、与えるだけでは大学の教室まで学生が足を運ぶ必要性は薄れてしまうであろう。

では学生にとって、知識の供給先としての教授の存在意義はいかなるものになっていくのだろうか。考えるところ、教授が絶対に必要な意義として、教授自身が学生の耳に語りかけているという面がある。インターネットでいくら知識が容易に得られるからといって、その知識は目から入るというものだ。人間が話すという印象がないなどの点で、どうしても記憶の面で欠けてしまうところがなかろうか。ここでは教授がいかに記憶を残らせるかが重要なのである。

さらに、単なる知識というものを伝えるに留まらず、そこで教授独自の見方や新たな着想というものを盛り込んでいくのが重要だ。さらに教授自身が培った、授業におけるパフォーマンスや「芸」なども一緒に吸収していくことで、その知識の記憶が強く刻み付けられる。

今、大学では講義を真剣に聞かない学生が非常に増えている。情報化社会においてこそ、人間同士の触れ合いがますます重要になっているということを、改めて認識させる必要がある。また教える者の立場として、単純に知識を伝えるだけではなく、それを目の前で活かしてみせることが、大切であるということを理解する必要があるだろう。

（政治学科三年　鳥越洋之）

社会を変える批判的精神

汚職疑惑のニュースが世間をにぎわせるようになって久しい。政治家や警察官、教師など公務員の規律違反のほか、一般企業などでも輸入品の偽装事件などがひっきりなしに報道されている。これには当事者自身の問題もあるだろうが、日本社会の「組織」に対する姿勢にも大いに原因があるだろう。

現在日本は多くの人が自己批判による責任意識を持たない社会である。つまり政治や企業など組織内部の違法問題を、うやむやのまま許してしまうだけでなく、それが定例化してしまって、組織自体が腐敗してしまう危険があるのだ。その改善のためには、決して簡単な事ではないが、一人一人が「組織」というものに対し常に自律をし、自分の職務に批判を促すようにならなければならない。そうした意見を立てるにはそれなりの見識を習得することも大事であるが、何より問題と解決法を主体的に探す批判的精神が必要になるだろう。

その意識の育成のために有効な手段となるのが大学という存在である。一般に大学は、企業や政治などのしがらみから自由であり、また思想に対しては自由な立場をとっているため、中立的な立場から公平な判断が下すことができると思われる。また大学では、高校までの受け身教育とは違い、自ら事象を疑い学問を追求するため、物事を主体的にとらえる姿勢が自然に身につけられるはずだ。例えば日常的にも、講義の内容やレポート課題などに対しても聞いた情報を信じるだけではなく、常に疑い、様々な問題を見つける事ができるし、また真摯に学問に取り組む仲間がいれば議論し合い、自分を見つめ直すきっかけにもなる可能性は高い。

このほか、大学以外にも批判的精神を身につける術はある。例を挙げれば、アルバイト等の仕事に真剣に、そして注意深く接していれば今まで知らなかった自分に気づくかもしれない。

この様に自分の生活の中で生じた疑問、問題を追求し、自己と周りの環境との関係を見直すことで、自分の生活に主体性を持つ余裕が生まれるだろう。そのような自律的な人々が増加すれば、この非批判的社会を改善する一つのきっかけになるのではないだろうか。

（法学科一年　海老名　潤）

Pick up

誰でも楽しく参加できるイベントが、七月二十五日に広告研究会によって開かれる。美術部・写真部・南米研究会・フライングハウスと合同で行う、毎年恒例のイベント。単独で行なわれるものとは違い、合同イベントは年に一度の大舞台だ。クラブハウス内に、美術部・写真部の作品が展示され、南米研究会やフライングハウスのDJがリズム感を与えてくれる。広告研究会が作成する映像も、音楽に合わせ放映され、会場を盛り上げていく。

この五つの団体は以前からつながりがあり、それがこの合同イベントを始めるきっかけとなった。実際、このイベントに堅さはなく、終始楽しい雰囲気に包まれている。サークル内での隔たりもなく、新入生も上級生たちと打ち解けていくことができるという。

「何よりの魅力は楽しんで参加できること。関係者以外の方でも、興味のある人はぜひ遊びに来てほしい。誰でも馴染めて、すぐに仲良くなれますよ」と、語ってくれた。音楽と映像、そしてアートの発表交流の場。参加すれば、自分の知らない新しい世界が開けてくるのではないだろうか。（閃）

広告研究会「underhoric」
日時：七月二十五日（木）
午後十時～午前五時
場所：青山　蜂
料金：当日・二千円
前売り・千五百円

夏の猛暑を乗り切ろう
～二倍夏を楽しむ方法～

じっとり汗ばむこの季節。夏には様々な過ごし方がある。その中でも、「遊」「趣」「食」に焦点を当ててみた。今年の夏に浸りながら、思う存分満喫しよう。

遊　趣　食

遊んで発見　夏の魅力

涼しさが集う場所　葛西臨海公園

太陽の光がまぶしい、暑い夏。レジャーランドで遊ぶのも良いけれど、たまには違った楽しみ方も良いのでは？　今年は、涼しさの中で夏が楽しめる、葛西臨海公園に足を伸ばしてみよう。

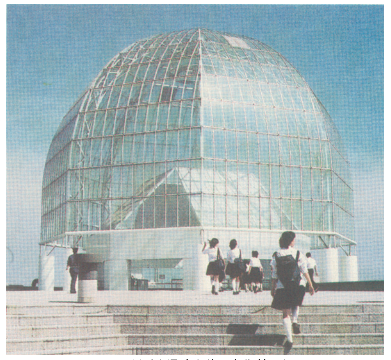
周りは一面の青い海。そして園内の所々に設置された噴水や、水をモチーフにしたオブジェが夏らしさを感じさせてくれる。水辺や芝生で遊ぶ野鳥の姿も微笑ましい。夏は十六種類の野鳥が園内を飛び交う。バードウォッチングも楽しめそうだ。

水しぶきの涼しさを感じながら、中央のクリスタルドームへ。エスカレーターを下ると、そこに広がるのは、東洋一の規模を誇る水族館。海中をイメージさせる音楽を聞きながら、世界中の海に住む魚たちに出会えるのだ。実際にウニやヒトデに触れられる場所もある。自ら体験することで、海の生物をより身近に感じられるだろう。水族館の隣にあるピクニックエリアの先には、昔の川や池の自然を再現した淡水生物館が続いている。夏は、青々と繁った水辺の植物が美しい。また渓流では淡水魚・オイカワの産卵が見られることも。都内では滅多に見られないものばかりだ。公園の奥に広がる渚で、無邪気に水遊びをするのも良いだろう。

存分に楽しんだ後は、世界最大級の観覧車へ。特に暗くなってから眺める夜景や花火大会は絶品。そして観覧車のライトアップは見逃せない。夜空に浮かび上がるマリンブルーの大輪が、夏の夜空を引き立てる。

青い空と水しぶきの中で、日常にはない夏の魅力を感じてほしい。潮風に吹かれながら、友達や恋人と夏の一日を過ごしてみてはどうだろうか。（天野宏美）

「葛西臨海公園」
開園時間：終日
（水族館　九時三十分～十七時　入館は十六時）
（観覧車は夏休み中、十時～二十一時）
休館日：水族館は水曜日
入園料：無料（水族館・観覧車ともに七百円）
アクセス
JR京葉線
葛西臨海公園駅下車


青空が透き通るクリスタルドーム

暑い時こそホラー　浅草花やしき

暑いのが好きな人も、燃え盛るような暑さはさすがにきついはず。そんなときは「お化け」で身も心も涼えてみよう。きっと暑さをしのげるはずだ。

今回行ってきたのは浅草花やしき。さすが下町にあるだけあって、趣のあるホラーアトラクションが三つもある。

一つは日本家屋風の建物で、よくあるタイプの「お化け屋敷」。近づくと女の霊がどんどん大きくなったり、暗闇の中で突如、無気味な声が連呼されるなどのからくりがあふれている。なにより、あちこちで噴出する霧が涼しさと恐怖を増す。

二つ目は暗闇の中で聴覚的な恐怖を味わう「ゴーストの館」。一家四人が惨殺された洋館を舞台に、その館にいる霊の声をヘッドホン越しに聞いてぞっとする、というものだ。耳元で囁かれる感覚は身震いがするほど怖い。

そして最後に、三つの中で一番怖いだろう「スリラーカー」。これはカートに乗って建物に入り、さまざまな趣向を凝らした細工を見て怖がるものだ。

カートに乗り込むと、それは奇怪な音を立て、気味の悪い扉に向かっていく。その扉に入ると、なんともシュールな世界が広がっていた。

それは牢獄。ヒヤリとする涼しさの中、囚人が奇声を浴びせかけてくる。それだけでなく、いきなり首が落ちてきて囚人らしき変死体が出現したり、女の血が飛び散ったりもする。とにかく、予測不能な仕掛けが数え切れないくらい存在していて、恐怖心をかき立ててくれる。

夏は暑い。だからといって冷房の効いた部屋にいるのもどうだろう。たまには外に出て、こんなぞっとする涼しさを体験してみてもいいのでは。（久慈紘也）

「浅草花やしき」
開園時間：十時～十八時
休園日：火曜日（祝日、学校休み期間は無休）
入園料：九百円
アクセス：
都営地下鉄浅草線
浅草駅より徒歩五分

この先にある恐怖と涼しさを堪能しよう

潮風に吹かれて　江ノ島海岸

片瀬江ノ島駅を出ると、にわかに江ノ島の雰囲気が広がる。これから先の旅情を予感させるものはかすかに吹く潮風だ。

海岸までは徒歩十分。休日の浜辺ではカップルや付近に住む家族など、大勢の人々が休日を楽しんでいる。海岸に打ち上げられた貝殻が、浜辺にきらびやかな装飾を施しているようだ。地平線を見渡すと、ヨットやサーフィンをしている人たちが波に揺られながら太陽を浴びている。ふと砂浜を見ると、子供たちが砂のお城をつくって戯れていた。近くには海の家もあり、そこでゆっくりと休憩や食事をとることも可能だ。さらに、高台から海岸全体を見渡すと浜辺が楕円状に広がり、海水浴を楽しむ人が夏の海ににぎやかな風景を形作っている。

また、江ノ島の中心地には古い町並みが今も息づく。商店街には魚屋さんや和菓子屋さん、映画館、銭湯などが軒をつらねている。さらにこの地には文化人たちも移住していて、名所、旧跡など明治に始まる近代日本の息吹を感じながら、街を探索できる。沿道をゆくと、歴史を感じさせる背の高い松の木がところどころに見られ、おくゆかしい情景が残っていた。近くには広い芝生が生い茂る公園もあり、休日には絶好のスポットだろう。江ノ島で遊ぶには欠かせない場所だ。潮風のにおいを感じながら、この街の雰囲気をじっくり味わうことができる。

名所として知られる江ノ島。真夏の風に吹かれて浜辺に座ってみれば、目の前に輝く海に圧倒されることだろう。遠浅な海なので、泳ぎのあまりうまくない人でも楽しむことができる。江ノ島全体に広がるまぶしい空と海が、訪れるものをきっと感動させてくれるはずだ。（鳥越洋之）

「江ノ島海岸」
アクセス：小田急線片瀬江ノ島駅、徒歩十分

海を見渡しながら一休みできる

夏を彩る風物詩

華やかに広がる景観　隅田川花火大会

怒号のように鳴り響く音と共に、夜空に咲く鮮やかな花火。情緒漂う浅草の夜が、幻想的な空間へと彩られていく。

東京一の規模を誇る隅田川花火大会。その歴史は、江戸時代にまでさかのぼる。大飢饉や疫病による混乱のさなか、無病息災を願って打ち上げられたことがその始まりとなった。それ以来、夏の風物詩として多くの人々に親しまれ、愛され続けている。

長い歴史を持つこの花火大会には、毎年多くの観客が詰めかける。花火の打ち上げ場所は、隅田川沿いの桜橋付近と駒方橋付近の二会場。場所をうまく確保すれば、前方と後方で花火を楽しむことができる。計二万発の花火は、終止ダイナミックな演出を繰り広げ、私たちをとりこにしてしまう。

打ち上がる花火は、一瞬で夜空をきらびやかに染める。激しい爆音は胸を高鳴らせ、目の前に広がるその景色が心を奪っていく。だが光がひとたび消え、再び夜の静けさが返ってくると、どことなくはかない気分になってしまう。この繰り返しに私たちは釘付けとなり、花火の世界へと引きずり込まれていく。

花火大会では、行き交う人々もまた魅力的だ。かわいらしい浴衣を着た乙女たちの練り歩く姿は、観衆に彩りを添えていく。また、男性の甚平も情緒があり、涼しげである。風情ある見物客の衣装は、夜空のスクリーンをいっそう際立たせるのだ。

色とりどりの模様を織り成す花火は止むことなく続き、瞬く間に終わりの時が訪れる。わずか一時間半ばかりの演出。それは、観客の心に一つ一つの映像を刻み込む。あなたもぜひ、夏の夜の思い出作りに足を運んでみてはいかがだろうか。（向井　碧）

「隅田川花火大会」
開催：七月二十七日（土）
十九時十分～二十時三十分
アクセス：地下鉄銀座線
浅草駅付近

花火が打ち上がる度に、歓声が沸き起こる

雅に風を感じる　夏の小物

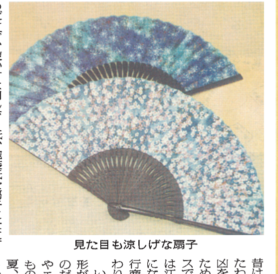
暑いとき、何で涼を取るだろうか。クーラーや扇風機といったところだろう。しかしそれだけでは体に良くないうえ、雅さもない。そこで夏を風流に涼しく過ごすため、扇子、うちわ、風鈴の、小物三種を紹介したい。

扇子とうちわは形が異なるだけで、使い方は同じである。扇子は折り畳むことができて携帯しやすい。初めは木製だけであったが、じきに紙を貼るものが登場した。作り方は、紙を三枚貼り合わせて扇骨を差し込む。今では用途に合わせて十種類ほどの扇子がある。涼を取るために用いられるのは、夏扇と呼ばれるものだ。女性用の夏扇は男性用よりも小さいが、色使いや絵柄などで華やかな印象を受ける。紙ではなく絹が貼られたものや、細工が施されている扇骨もあり、夏扇だけでも種類は豊富だ。自分で絵を描いた紙や、新聞紙、包装紙を扇子に仕立ててくれるお店もある。

うちわは、今回紹介する三点の中では最も身近だろう。起源ははっきりしないが、権威の象徴であったものが虫払いに使われ、涼を取る道具へと変わっていったようだ。大きく分けると、中骨と柄を一本の竹で作るものと、別々に作るものの二つになる。扇子と違いうちわは、裏紙に骨を貼り、乾燥させてから表紙を貼って作られる。

先の二つと使い方の異なる風鈴は、直接涼しくなるわけではないが、見た目と音色が爽やかだ。こちらも昔は涼を求めて使われていたわけではない。元々は吉凶を占ったり風向きを知るための道具で、素材もガラスではなかった。ガラス製は江戸時代に作られるようになり、金魚や朝顔などの行商が風鈴の音を呼び声代わりに用いていたようだ。

いずれも最近では様々な形があり、絵柄も和風なものだけでなく、幾何学模様やエスニック風など多様なものが売られている。暑い夏、静かな部屋で扇子やうちわをあおぎ、時折吹く風に揺られる風鈴の軽やかな音を聞く。そんな風流な時、きっと心の底から清涼感に浸れるだろう。（大谷瑠衣）


見た目も涼しげな扇子

夏を告げる音　せみ

せみの声を聞くと、夏の訪れを本格的に感じる人も多いはずだ。そして、その声を聞かなくなると「もう夏も終わったんだなぁ」と感じてしまう。それだけ彼らの声は夏の音の象徴となっているのだ。そんな夏には欠かせないせみたちに、今回はスポットを当ててみたい。

せみは幼虫期が数年から十数年と長い。しかし、やがて迎える成虫期は、一週間から、長くて一ヶ月と極端に短くなる。

そんなに短くて貴重な成虫期に、彼らはなぜひたすら鳴くのか。もちろんただむやみに鳴いているのではない。ちゃんと意味があってのことだ。鳴いているのは雄だけで雌は鳴かない。そう、せみの鳴き声は求愛行動なのである。大人になった彼らは、命の続く限りプロポーズし続けるのだ。だからせみが鳴いているとき「暑苦しい音だなぁ」と思うのではなく、「早く相手を見つけろよ」と温かく見守ってやって欲しい。

そんなけなげなせみたちは日本に三十あまりの種類が生息している。しかし、一般に知られているのは三、四種類だろう。よければ皆さんも挙げてみて欲しい。有名なのは、「みーんみんみん……」と鳴く日本のせみの代名詞、ミンミンゼミ。関西で幅を利かせるクマゼミ。そして面白い鳴き方のツクツクボウシというところか。彼らの元気いっぱいの鳴き方には真夏の太陽がピッタリだ。そして彼らの鳴き声が日本の夏をさらに暑くする。

それとは対照的なのがヒグラシの鳴き方だ。「かなかな……」という、なんともわびしいその音色は、まるで晩夏を惜しんでいるかのようである。夕日が沈む頃の田園風景にヒグラシの声……。どこからともなく、井上陽水の「少年時代」が聞こえてきそうである。そんな自然が残る場所を訪れたときに、彼らの声が日頃の生活で疲れた人々を癒してくれるのだ。このようにヒグラシは、とても風情のある鳴き方で涼しさをもたらすせみだ。

夏の虫の主役はやはりカブト虫やクワガタになってしまっている。そんな中、脇役ながらも彼らはその小さい身体でそのひと夏を懸命に生きているのだ。そのことを知ってもらえればきっとせみたちも喜んでくれるに違いない。せみ、彼らは今年も夏の音を奏でにやってくる。（大田祐貴）

夕暮れどきが似合うヒグラシ
©2001　SAISHO, Yasumasa

暑い時の食頼み

バテない体は食から　夏バテ対策

カッと照るような夏の日差し。体はだるいし、食欲もない。やる気は起きない、朝も起きられない。ひょっとしたら、これは夏バテではないのか。

夏バテとは、夏限定で起こる慢性疲労のこと。症状がひどいと肩こりや腰痛、便秘になったりする。だが病状がはっきりしないため病院に行っても「異常なし」の診断をされることもあるという。そんな怖い夏バテを防ぐため、とっておきの食事を紹介しよう。

夏バテの原因として有力なのが「温度差」と「栄養不足」の問題だ。温度差の問題とは、クーラーなどで室内外の気温に差がありすぎて、体の調子を整える自律神経がまいってしまうこと。また都市部では高温のため、体の消化酵素がオーバーヒートして消化不良にもなってしまう。

これを解決するため、食事には、体を温めたり冷やしたりする食材を、状況に合わせて選ぶのが大切。例えばニンニク・ショウガ・唐辛子などは体を温め、枝豆・ナス・レタスなどは体を冷やす効果がある。冷房の効いた場所に行く時は温かくなるものを、というふうに、温度差を食事で調節するわけだ。

次に栄養の問題。夏は暑さで食欲がなくなるから、そうめんや冷やし中華などの軽い食事が多くなり、栄養が摂りにくくなる。また冷たいものの飲み過ぎで胃腸が弱ったり、汗のかき過ぎでビタミンの消耗が激しくなるのも原因の一つだ。

これを解消するには、新鮮な果物・野菜・豆製品でビタミン・ミネラルの補給をし、消化しやすい状態を作ってあげるのが大事。特に、うなぎなどにも入っているビタミンB1は、脂肪・糖質などをエネルギーに変えてくれる。バテた体にはもってこいの栄養素なのだ。

それでは最後に、夏バテに効く食材で調理した、一品料理を紹介しよう。まずは日本の伝統「冷やっこ」。豆腐でビタミン・ミネラルを摂って、薬味のショウガで吸収率をアップする。体も温まり、胃腸の動きも活発になって自律神経も回復するという万能メニューだ。次は「鯖の味噌煮」をお薦めしたい。鯖は血流を良くし、味噌には栄養分がたっぷり含まれている。そして最後は「ホウレン草のおひたし」だ。ホウレン草のカルシウムは吸収が悪いので、カツオ節のショウ酸が吸収を補ってくれる。

対夏バテ料理、それは意外にも、ありふれた日本の伝統料理だった。昔の日本の味と知恵をかみしめながら、夏バテを防ぐのもまた一興。暑さや栄養不足に負けないために、食を制するものは夏を制すると心得よう。（中村益彬）

添えたショウガが食欲をそそる

夏の手作りデザート　バニラアイス

暑苦しい夏こそ、甘くて冷たいデザートが食べたい。栄養なんて考えずに、とにかくこのゆで上がった体を何とかしたい……。

これに応えるのは、やはり冷たくておいしいアイスクリームだろう。中でも、豊潤な甘い香りが特長のバニラアイスは絶品である。口の中に入れると卵黄の風味が広がり、デリケートな甘みが舌の上で溶けていく。暑さで食欲のないあなたでも、アイスクリームなら食べたくなるはず。

アイスクリームのおいしさに引き込まれたら、もう自分で作るしかない。そこで、ここではその作り方を一挙大公開。

材料（表参照）をそろえたら、まず牛乳に香り付けをする。牛乳にバニラビーンズを入れて温め、沸騰する直前に火から下ろしたら完成。ひとまず脇に置いておこう。

次は、クリームを作る。ここでは、卵黄とグラニュー糖の出番だ。この二つを、空気を入れながら白っぽくなるまで混ぜる。もったりしたら、動かす手は一休み。

弱火の鍋にボウルの中身を移し変えて、先ほどの牛乳を注ぎ込もう。焦がさないように、ゆっくりかき回す。とろりとしたら、火を止めて氷水で冷やそう。そこでも手は、休まずに。

さあ次は、これとは別に生クリーム作り。手がもう疲れたあなた、まだまだ試練は続くので気合を入れよう。新しいボウルに生乳を入れたら、底を冷やしつつ、速やかに混ぜていく。とろみがつくまで混ぜたら、さっきのボウルに加える。

この二つを合わせれば、いよいよクライマックスに近づく。手の疲れが限界でも、あと少しだ。氷水を入れた大きいボウルで冷やしながら、ひたすらかき混ぜていこう。手が重くなってきたら、固まってきたサインだ。動かなくなれば、バニラアイスのできあがり。

キャラメルや細かく砕いたクッキーを練り込み、バリエーションをつけられるのも手作りならでは。オリジナルのアイスにどんどん挑戦してみよう。

ひんやりとした口溶けの良いアイスクリームは、体温を一気に下げてくれる。夏の必需品とも言えるだろう。ただ、冷たいものの食べすぎには要注意。胃腸を弱くして、おなかを下さないように気をつけよう。（向井　碧）

材料
卵黄…４個
バニラビーンズ…１本
グラニュー糖…120ｇ
牛乳…400cc
生クリーム…100cc

テンポよく軽快に混ぜる

CAMPUS GUIDE

●フライングハウス・音楽愛好会
八月定期演奏会「トロピカーナ」
日時：八月六日（火）
場所：原宿ロサンゼルス
料金：五百円
内容：二サークル合同のライブ。様々なジャンルの音楽をやります。

●スカイサウンズオーケストラ
「山野ビッグバンドジャズコンテスト」
日時：八月十七日（土）
場所：新宿文化センター大ホール
料金：二千円
内容：アマチュア・ジャズ界最高峰の歴史と伝統。舞台を移し、新たなスタートを飾るジャズの祭典。

教授の横顔

学んで遊んだ目白の思い出

今回は、経営学科の青木幸弘先生です。目白で過ごした自らの大学時代を振り返り、その思い出と経営学の魅力、学生へのメッセージを伺いました。

経営学を専攻した理由

経営学は、人間を相手にした学問です。その分、世の経済の仕組みという抽象的なものを扱う経済学に比べると、具体的な学問でしょう。しかし、心理学のように単体としての人間だけを取り上げるわけではありません。人間が集まり組織として動く企業や、企業の外にいる消費者をも相手にしているのです。僕は、そういう具体と抽象の中間にある経営学に惹かれて、経営学科に進みました。ちなみに僕は、学習院の経営学科一期生なんですよ。

目白周辺は思い出の宝庫

大学院を卒業するまでずっと高田馬場に下宿していたんです。映画鑑賞が趣味な僕は、休日には東西線沿線にある名画座巡りを楽しんでいました。今では時間の都合がつかず、映画館に足を運ぶ機会は減りましたが、代わりにDVDで楽しんでいます。僕の映画好きは、当時の影響が大きかったのかもしれません。また、下宿が大学の近くだったので、近所には一人暮らしの友人も多く、酒を飲んではお互いの家に泊まり合うことも、多々ありました。とにかく、大学時代はよく学びよく飲んだという感じです。そういう思い出がいっぱい詰まった土地ですから、学習院に赴任になって十一年ぶりに戻ってきた時は、懐かしかったですね。もちろん、全体的に見たら街も建物も随分変わったんですが、ピラ校のように何も変わらないものも多くあります。でも、学生時代によく通った思い出の飲み屋がなくなってしまったのは寂しいですし、外観は昔と同じなのに、中は全く違う店に変わっている、なんていう所もあるんですよ。

大学で得るものは友人

大学時代は、一生の友人に巡り会うまたとない機会です。高校までは受験があり、みんながライバル。社会に出ても競争からは逃げられません。そんな中、大学での四年間というのは、何の利害関係もなく付き合える唯一の期間なんです。特に、ゼミやサークルなどは、目的や興味を同じくした人たちが集うのですから、仲間意識も自然と深まります。サークルで築く友人関係なら、学科や学年という枠も楽に超えられるでしょう。違う価値観を持った友人との出会いも大学ならではのことです。僕も、大学時代の友人とは今でも交流が続いています。皆さんにもそういう仲間を作って欲しいと思っています。

（聞き手・構成　堀野紗似）

経済学部経営学科
青木幸弘教授

プロフィル
一九五六年群馬県生まれ。一橋大学大学院卒。関西学院大学商学部の助教授を経て、九五年より本学経営学科教授。専攻は消費者行動。

読書

初心者から理学部生まで

忘れてしまった 高校の物理 を復習する本

「物理」と聞くと、多くの人が難しいであるとか、取っ付きにくいであるとか言うのをよく耳にする。現に、高校時代に物理が不得意で苦しんでいた人も多かったはずだ。そんな物理をわかりやすく解きほぐして伝えてくれるのが、代々木ゼミナールの物理講師の為近和彦が執筆したこの一冊である。

そもそも物理学とは、「自然現象をいかに数式で表し、自然の中にひそむ基本法則を見出すか」をいう。つまり物理は、自然界の複雑な現象を数式によって表現している学問である。そのため、数式や法則が多く存在するので、難しいと嘆いている人が多い。けれども、この本は物理の教科書とは、説明の仕方がまったく違う。その違いは単に数式を用いるだけでなく、日常でよく見る現象や図を使ったりしているところにある。これらを用いて、実際の物理現象とともに、数式を説明しているので理解しやすい。今まで敬遠されていた物理の見方が、この本によって身近なものに変わるはずだ。

また、物理学の歴史的背景を交えて書かれているので、数多くの有名な物理学者が登場する。彼らの偉大なる業績を追いつつ、本を読み進めていっても、物理学が現在までどのように発展してきたのかがわかり十分楽しい。

そしてこの本のコラムの「物理学・偉人列伝」では、六人の物理学者が詳しく紹介されている。ガリレオ・ガリレイやアリストテレス、アインシュタインなど、誰もが聞いたことのある偉人たちの生涯が、エピソードを交えて書かれているのだ。

様々な視点から物理を解説しているこの一冊。理学部の学生にはもちろん、それ以外の学部の学生にも、読んでいただきたい。そうすれば、物理の楽しさに触れられるであろう。（樺）

（為近和彦著　中経出版　税別千四百円　二〇〇二年刊）

映画

さすらいのカウボーイ

監督　ピーター・フォンダ
出演　ピーター・フォンダ
　　　ウォーレン・オーツ
　　　ヴェルナ・ブルーム
２００１年/アメリカ/９１分
配給　クレストインターナショナル

心に響く人間の美学

かの名作「イージー・ライダー」の製作・主演を務めたピーター・フォンダの初監督作品である本作。３０年前に公開されていながら、諸事情で名を広めることなく姿を消した隠れた名作が、時を超えてついに復活した。

１９世紀のアメリカ西部。自由気ままに旅を続けていたハリー（ピーター・フォンダ）は、長旅に疲れ果て、妻と娘の待つ家に戻る決意をする。彼は永年連れだった親友のアーチ（ウォーレン・オーツ）を伴い、帰宅の途についた。

しかし、帰ってきた夫に対し、妻のハンナ（ヴェルナ・ブルーム）の反応は冷たい。捨てられたと思い込んでいる妻の傷の深さを感じ取ったハリーは、夫としてではなく、彼女の使用人としてでもいいからそばに置いてほしいと頼み込む。最初はいやいや了承したハンナだが、彼の真面目な働きぶりに、次第に心を許していく。だが、愛を取り戻しつつあるハリーに、再び旅に出ようとする相棒との別離の時が迫っていた…。

この映画は、特に人物描写に力を入れている。自由を夢見て腰を落ち着けようとしない男。置き去りにされた過去を忘れられない女。彼らは悪い噂に流されそうになったり、自分のわがままを通そうとしたりする。しかし、そんな人間臭さを持っているからこそ、彼らがよりリアルに感じられるのだ。妥協はしても自分の意志を曲げたりしない彼らは一見利己的にも見えるが、感情をぶつける彼らのまっすぐな姿勢には、むしろ好感が持てる。自分の弱さに卑屈になることなく、毅然とした態度をとる彼らの姿に、思わず憧れさえ抱いてしまうことだろう。

ありのままの人間像を再現することに成功した本作は、人間にとって本当に大切なのは何かを気付かせてくれる。それは自分の本音と向き合っていくことだ。「自分を否定せず前向きに努力すれば、必ず道は開けてくる」。それが、この映画のメッセージなのである。（熊田多友子）

７月下旬より　シネセゾン渋谷にて公開予定

社告

新聞づくりは文章上達の近道。膨大な情報のなかから不要なものをいかに落とし、必要なものをいかにまとめていくかがポイント。企画を練り、取材を行い、記事を書き、見出しをひねり出すことで、自然と情報を編集する力がついてくる。その力は講義でも演習でも役に立つこと請け合い。興味がある方はぜひ黎明会館316号室へ。

社員、募集。
（実は密かに「急募！」だったり）

学習院大学新聞社
黎明会館316号室　3986-0221(内線2607)

移り変る季節料理
割烹
海乃家
全室お座敷で落ち着いたふんいき
大小コンパ承ります。
全室　個室宴会場　カラオケ無料
ご予算2,000円より（飲付）
高田馬場改札出口正面
☎本店 3209-7611（PM4～11）
支店 3208-9715

砂入り人工芝
貸テニスコート
学生サークル　1時間3000円
・場所　大久保駅3分　新大久保駅徒歩6分
・日時　毎日　7:00～19:00（何時間でも）
・年中無休
トマステニス
〒169-0073
東京都新宿区百人町2-23-27
電話 03-3362-2271
FAX 03-3362-2274

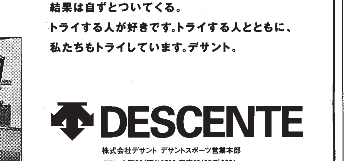
THE FIRST & LAST
MAC's CARROT
Founded 1973
MEJIRO
10:00-23:00
Reservation Call
03-3565-3668
090-1585-9750
KOUN BUILDING 3-16-16 MEJIRO TOSHIMA-KU TOKYO
e-mail　akito.tuboi@nifty.ne.jp
TO IKEBUKURO　GAKUSHUIN　MEJIRO st.　MEJIRO sta.　MAC's CARROT　MITSUI-SUMITOMO BANK

写真にも良い写真と悪い写真があるのをご存じですか
特に就職用写真は第一印象が大切。高品質の写真をつかいましょう。是非一度当店でお試し下さい。
各種記念写真も承っております。
一部、学割有り。
目白駅出て左へ徒歩1分
飯島写真場
℡03-3953-5055　木曜定休

SHOEI Palette Dept.
On Demand system
これも印刷できるのかしら？

ご相談下さい
目白駅すぐそば……… 〒171-0031
東京都豊島区目白3-13-1 T.Nビル6F
TEL. 03-3954-2481
昭栄精版印刷株式会社
e-mail. palette@mint.ocn.ne.jp

さくら　さくらラウンジ
学生パーティーの予約承ります
営業時間 9：30～21：30
カフェテリア杜
●ランチコーナー
●テイクアウトコーナー
●麺コーナー（2階）
営業時間 11:00～19:00
電話番号 03-5992-1551（内線2573）

スポーツ大好き
TRY
そこから、何かが生まれてくる。
はじめることから、すべてははじまる。
目標をかかげ、自信を持って、
諦めることなく、
自分に素直に、目標に向かうこと。
そして目標に到達できたと確信できたとき、
結果は自ずとついてくる。
トライする人が好きです。トライする人とともに、
私たちもトライしています。デサント。

DESCENTE

ウェイトトレーニング同好会

全国3位

五月二十六日、埼玉大で行われた第二十九回全日本学生パワーリフティング選手権大会。この学生パワーリフティング界最大の大会で、本学の岸真由美選手（史二）は、60キロ級個人において第3位という素晴らしい成績を残した。本学は団体戦3位という成績にも輝く。そんな快挙達成の岸選手の活躍により、本学は団体戦3位という成績にも輝く。そんな快挙達成の感想や、今後のさらなる目標などを聞いた。

――予選を兼ねた関東学生パワーリフティング選手権大会を優勝し、迎えた今大会。自信を持って大会に臨めたのでは？

岸選手　いいえ。全国大会は初参加だったので、まさかこんな成績が残せるとは思ってもいませんでした。まだ二年生なので、良くても入賞程度だろうと。

――ご自身の実力は出し切れましたか？

岸選手　現在の自分の実力は出し切れたと思います。第1、第2試技を成功できたことで、今回の成績を残せました。唯一失敗した第3試技は、一番重く、各選手にとってもっともチャレンジングな重量になるんです。バーベル自体は持ち上げることができて、成功かなって思ったんですよ。ヤッター、って。ですが、次の瞬間、審判がファールの判定をしました。ただバーベルを持ち上げるだけではなくて、腕のぶれなど、乱れがあると失敗になるんです。実力アップへの課題を見つけた大会にもなりました。

――しかし、それでも第3位。どんな感想を持たれましたか？

岸選手　私なんかが3位でいいの？　って思いました。信じられないくらい良い結果を残せました。部の仲間は「次は全国制覇だ」って言ってくれましたけど（笑）。

――それも現実のお話になるのでは？

岸選手　来春そうなっているよう、がんばります。ただ、今は別のことで頭がいっぱいなんです。実は、古典音楽のサークルにも加入していて、その舞台発表が控えているんです。ですから、古典音楽や大学の勉強をやりつつ、パワーリフティングもがんばっていきたいです。

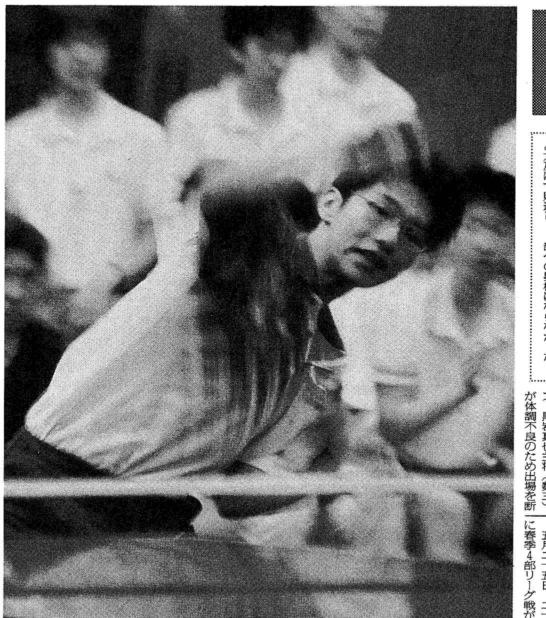
――さらなるご活躍を期待しています。

大学入学後、この競技に出会った彼女。多忙な学生生活をこなしつつ、己の肉体を鍛え上げてきた。そんな日々の先にあったのが、全国3位の栄冠だ。

しかし、彼女にとって、これは通過点に過ぎない。彼女の挑戦は続く。その目に、全国制覇という目標を見据えて。

（聞き手・構成　高田繁治）

全国大会で大健闘した岸選手



入れ替え戦で、体全体を使って豪快なスマッシュを打ち込む黒岩主将

卓球部

4部優勝

卓球の春季4部リーグ戦が五月二十五日、二十六日の二日間にかけて行われた。参加した大学は、本学、山梨学院大、東京薬科大、東京学芸大、東京理科大、帝京大。秋季大会では4位だった本学だが、今大会は5勝0敗と圧倒的な強さで全勝し、見事優勝を手中に収める。しかし続く六月十六日の東京電機大との入れ替え戦においては、5マッチ中1―3と力及ばず敗退し、3部への昇格はならなかった。

ポイントとともに一斉に立ち上がり、大声を上げながら手拍子を打つメンバーたち。本学のど迫力の応援だ。心を一つにしたチームの声援が、選手たちを力強く後押しした。

大会の直前、本学のエース、黒岩真也主将（数三）が体調不良のため出場を断念。だがこのことが、逆にチームの団結を引き締めた。来須克洋選手（営三・くるす）は「黒岩主将に頼れなくなったことで、皆で力を合わせて頑張ろうという共通意識が生まれた」と言う。

五月二十五日、二十六日に春季4部リーグ戦が開催された。第1試合は山梨学院大との対戦。本学は序盤リードを許す。だがその後続けて2マッチを奪い、逆転して初陣を切り抜ける。

この勝利が、選手たちに力を与えた。東京薬科大にはマッチカウント3―0で圧勝。勢いづいた本学は、東京学芸大、東京理科大も難なく乗り越える。

最終試合の相手は帝京大。ところが本学はここにきて勢いが途切れ、一瞬にして2マッチを先取される。だが負けじと高まったチームの応援が、再び選手たちを奮い立たせた。本学はこの後奇跡的にも3マッチすべてを奪取し、帝京大を下す。最後に待っていたのは、5戦全勝で優勝という、驚異的な結果だった。

続いて本学は六月十六日、東京電機大との3・4部入れ替え戦に臨む。このまま行けば、と誰もが3部昇格を期待した。だが現実はそう甘くはない。

最初に登場したのは復帰した黒岩主将。序盤は接戦続くも相手の強いスマッシュに圧され、初戦を落とす。続く井上知之選手（史二）も敗退し、試合のペースは相手側に傾いた。

だが本学も負けてはいない。ダブルス出場の黒岩主将と飯田拓己選手（物四）は、くせのある変化球で相手を惑わす。さらには強烈なスマッシュで追い打ちし、1マッチを取り返す。

マッチカウント1―2でもう負けられない本学の4番手は来須選手。前半から積極的な攻撃を仕掛け、なんとか相手に追いつこうとする。だがそれが裏目に出て、スマッシュミスが相次いだ。焦る来須選手。味方の応援も消沈し、勝ち目は次第に遠のいていく。来栖選手が一気に3ゲームを取られ、ついに最後のマッチを失った時点で、本学の敗北が決定した。

「相手との実力の差が感じられた」と悔しそうに話す黒岩主将。4部に通用したチームの団結力だけでは、3部でもまれた相手を倒すことはできなかった。本学は今後、気持ちを切り替え、技術を鍛え直すことが必要となろう。3部への壁は、想象以上に高く、厚い。

（森あらた）

四大戦で男女好成績

剣道部

にらみあう石原主将（右）と宗形選手（左）

三人の審判の旗が一斉に上がる。一本だ。延長戦にもつれ込んだ決勝戦、この試合を決めたのは、石原優子主将（法四）の放った鋭い面であった。栄光をつかんだ彼女は、心地よさそうに額の汗をぬぐう。

六月二日、本学で行われた第三十四回四大学春季剣道大会。女子の部では、石原主将が決勝までのトーナメントを、圧倒的な実力で勝ち上がっている。私は強い――彼女の心には自信が芽生えていた。そして迎えた決勝戦、相手は本学の宗形亜紀選手（営三）である。前に出る攻めの姿勢でここまでを勝ち進んできた、今大会で最も勢いに乗っている選手だ。皮肉にも、決勝戦は本学の選手同士の対決となった。

練習でも何度となく試合をしてきた二人。お互いの戦い方は十分に心得ている。だが、かえってそれが戦いづらさを生む。得意技も弱点も、すべて見抜かれているからだ。

石原主将は、それでも最初から得意の小手面で攻めていく。相手の状態を崩し、下がった所を狙う作戦である。しかしそこは宗形選手、その手には乗らないとばかりにうまくかわす。

両者一歩も引かないまま、ついに試合は延長戦へ突入した。ここでも互いの技を読みあいながらの相打ちが続く。徐々に試合は激しさを増し、体がぶつかり合う場面が増えていった。息は上がり、体力も精神力も限界に近づく両選手。集中力も途切れかかる。しかし、この長引く延長戦の中でも石原主将は一瞬の隙を見逃さなかった。こん身の一撃が振り下ろされる。

「計算して打ったというより、体が勝手に反応した感じ」と自身が評した鮮やかな面である。とうとう石原主将が、長い戦いに終止符を打ち、頂点に立った。

「後輩には絶対負けられないですから。でも後輩の成長を感じました」と石原主将は語る。一方、敗れた宗形選手は「先輩の胸を借りるつもりで戦いました。実力の差です」と、優勝した先輩を素直に称えた。

また、同日行われた男子の部では、山畑輝広選手（営三）が決勝に進出。しかし、二度の場外で反則負けを喫し、準優勝に終わった。

「絶対に勝たなければいけないというプレッシャーで、委縮してしまった」と、本来の力を出し切れなかったことに、悔しそうな表情を浮かべた。

歓喜、満足、後悔。それぞれの思いを胸に抱き、選手たちは今大会を終えた。それらをかみ締めながら、彼らは再び動き始める。さらなる進化を求めて。

（木村美奈子）

その他の結果

【バレーボール部男子】四大戦▽3勝、優勝
【バレーボール部女子】四大戦▽3勝、優勝
【ラクロス部男子】四大戦▽2勝（六月二十九日現在）
【ラクロス部女子】四大戦▽3勝、優勝
【ゴルフ部男子】四大戦▽優勝
【ゴルフ部女子】四大戦▽優勝
【アイススケート部ホッケー部門】甲南戦▽1―2
【硬式テニス部男子】甲南戦▽1―8
【ボート部】軽量級選手権▽予選敗退

甲南の壁、厚く

バスケ部男子

報われない努力はない。彼らがそう確信したのは昨年、念願の3部昇格を果たしたときだった。その確信は、彼らを新たな挑戦へと突き動かした。

「3部昇格によって大きな自信と、このチームの一員である誇りを持てた」。菊池俊太郎主将（済四）はそう振り返る。そんな本学が今年掲げる目標は三つ。四大戦優勝、甲南戦優勝、そして2部昇格だ。一つ目の目標をクリアした本学は、六月二十九日、本学体育館に甲南大を迎えた。

関西1部リーグでベスト4の実績を持つ甲南大の前に、本学は毎年のように屈してきた。今年こそは一矢を報いたい。その一心で臨んだ第1クオーター序盤、持ち味である思いきりの良い攻めで相手を圧倒。スリーポイントを立て続けに決め、11―2と引き離す。

だが皮肉にもこのリードが裏目に出る。勝てるかもしれないという気持ちから慎重になり、それまでの勢いが失われてしまったのだ。こうなるとペースは地力で勝る相手のものに。一気に畳み掛けられて同点、そしてついには第2クオーター、22―23と逆転される。その後も本学は苦戦。戻りが早い相手のディフェンスに苦しみ、パスがつながらない。ディフェンス面でも走り負けて相手に速攻を許してしまう。菊池主将を中心に反撃を試みるも、点差は開いていく。結局、61―101で勝利を飾れず、翌日の試合も66―99で敗れ、目標達成はならなかった。

けれどもこの結果を悲観する必要はない。菊池主将は「次は勝ちたいという気持ちが大きくなった」と言う。思えば、この不屈の精神こそが本学を強くしてきたのではないだろうか。強豪校と対戦を重ねることで自分たちとの差を痛感し、その悔しさを練習にぶつけた。そうしてチームは技術的にも、精神的にも着実に成長していったのだ。

2部に昇格すれば全国大会の出場権が得られる。しかしそれは決して容易くない。3部にはセレクション校も多く、厳しい戦いが予想される。それは菊池主将も重々承知だ。「まずは3部でしっかり戦える力をつける。そのうえでみんながどれだけ昇格を信じてやっていけるかが重要」

彼らには失うものも恐れるものもない。そして、たゆまぬ努力がいつの日か必ず実を結ぶことを知っている。ただただ上を目指して突き進むだけだ。

（馬場瑠美香）

菊池主将（左）が果敢に攻めるも、堅い守りに阻まれる

INSIDE VIEW

ヨット部　渡辺圭介さん

法学部法学科4年

真っ青に澄んだ空と海に、白いセイルのコントラストが映える。波間に揺れるヨットは、まさに夏の海の風物詩だ。「始めたきっかけは、アウトドアスポーツに興味があったからです。その中でもヨットは珍しい種目。なじみのないものだからこそ、個性を生かせると思ったんです」と、渡辺さんは楽しげに微笑んだ。

練習は毎週末二日を合宿に充てて行う。場所は八景島シーパラダイスのマリーナと葉山の海が主だ。秋季、春季のインカレや夏の個人戦、四大戦などに向け、ひたすら速さを追求する。

ヨットは、見かけほど優雅なものではないようだ。「人間は自然には勝てないんです」と厳しい表情で渡辺さんは言った。彼自身、大雨と落雷によって視界をふさがれ、陸に戻れなくなるという危険な体験をしたことがあるほどだ。最悪の場合死亡事故に至ることもあり、本学のヨット部でも、昭和三十九年に五人の死者を出す遭難事故が発生している。

しかし、部員たちは穏やかな海が時折見せる厳しい一面に憶することなく、結束して練習を重ねている。「部員たちと一つ屋根の下で長い時間を過ごしているので、いろいろな考え方があることに気付かされます。けれど、みんなお互いにわかりあっているので、気負わなくていい。部員は何でも話せるいい仲間です」

心と心を通わせる。このことはレースにもおおいに生かされている。ヨットは二人乗りなので、互いの考えが一致しないと円滑に動かすことはできない。迅速かつ正確な意志の疎通が必要なのだ。渡辺さんは、「普段の生活のおかげで、相手の顔を見るだけで考えていることが大体分かるんですよね。だから合図なんかいらないんです」と語った。

彼を虜にするヨットの魅力とは何なのか。渡辺さんは目を輝かせ、こう続けた。「ヨットの楽しさは体よりも頭を使うこと。レースは風の強弱、波の様子といった微妙な要素で順位がすぐに変わります。先を読む力が勝負を左右するんです」

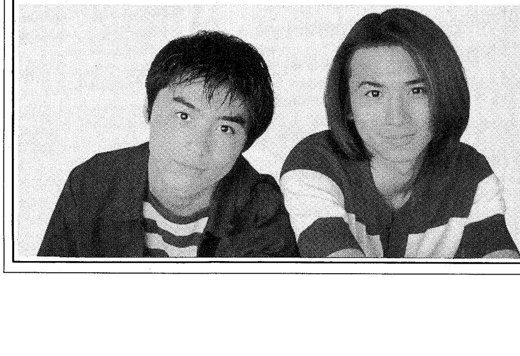
そんな渡辺さんは、「ヨットは生活の八割」と言う。バイト代も自由になる時間もほとんどヨットに注ぎ込むし、部活動に行けば仲間とともに過ごす活気に満ちた合宿生活が待っている。彼にとって、ヨット部は心のよりどころなのだ。

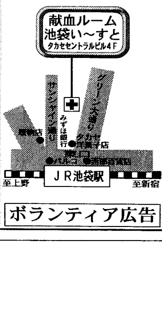
（木村絵梨子）

デスクの片隅

我々三年生は、本号で大学新聞社を引退する。長くもあり短くもあった二年半だったが、その中で一つのことをやり遂げたのは確かだ▼人間、一つの体験を通して、何か一つは得るものがある。私にとって大学新聞でのそれは、「適当にやる」ということであった。適当といっても「手を抜く」ということではない。自分の力量を正確に見極めるということだ▼頑張るのはいい。私も頑張って活動した。しかし、できないことをできると引き受けて失敗したら、周りに迷惑をかけてしまう。さらに、受け持ったほかの作業にまで影響を与えてしまうだろう。それはただの無謀でしかない。困難そうに思えることに立ち向かうのは、まず自分の能力を向上させてからだ。準備もなしに取り掛かるのは、手ぶらで世界一周するようなものである▼ほかの人はどうだか知らないが、私は「適当に」活動したから、ここまで長続きしたのだ。常に全力疾走していたら、とても持たなかっただろう。どういうわけで、これからも私は「適当に」生きていこうかな、と思うのである。　（脩）

到来する高齢化社会に欠かせないのが
若い人たちの協力です。　日本赤十字社





ボランティア広告

Hair salon
中央理容専門学校ヘア・サロン
授業の一環として学校内でヘア・サロンを行っています。男女問わずカット・パーマ等の技術を心をこめて行っております。
詳しくは、電話でお問い合わせ下さい。
予約受付時間　9:00～16:00（月～土）
5月8日（水）～営業開始
要予約　03(3950)8809
営業時間　9:15～14:30
学習院大生のみ　カット500円・パーマ1000円

メール予約もOK！
http://www.chic.ac.jp

ふるさと居酒屋
村さ来　目白店
ご宴会コース
1,500円～3,000円
プラス
飲み放題
1,000円・1,500円
10名様以上のご宴会
焼酎ボトル一本プレゼント
15名様以上のご宴会
幹事様一名無料
20名様以上のご宴会
幹事様一名無料・焼酎ボトル一本プレゼント
インスタントカメラ一台プレゼント
豊島区目白3-5-13 フジヤビルB1F
TEL.03-3950-6939

手作りパスタ・ピザ etc　イタリア料理
Caffé D310
パーティーメニュー（20～70名様貸切）

1,500円	2,500円	3,500円
サンドイッチ	サンドイッチ or 前菜	サンドイッチ or 前菜
スパゲティ	スパゲティ	スパゲティ
ピッツァ	ピッツァ	ピッツァ
ライス料理	鶏肉料理	牛フィレ料理
サラダ	ライス料理	ライス料理
or デザート	サラダ	サラダ
	デザート	デザート

プラス1000円で、フリードリンクもありますす
（ワイン・ビール・オレンジジュース・ウーロン茶）＊税別
11:00～21:00（オーダーストップ 20:00）
当分の間は日曜日を休業とさせていただきます。
但し、ご相談の上、日曜日のご予約も可能です。
アルバイト募集中！
目白1-4-8 デサントビル Tel.(03)3971-4206